



## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年11月12日

東

上場会社名 ウェルスナビ株式会社

上場取引所

コード番号 7342

URL http://www.wealthnavi.com

代表者 (役職名)代表取締役CEO

(氏名)柴山 和久

問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO

(氏名)廣瀬 学

(TEL) 03(6632)4911

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第3四半期の業績 (2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	3,210	81.9	3,195	82.6	△268	—	△268	—	△271	—
2020年12月期第3四半期	1,764	—	1,750	—	△766	—	△765	—	△767	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	△5.96	—
2020年12月期第3四半期	△18.08	—

(注) 1. 当社は、2019年12月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2020年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2020年8月30日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

3. 2021年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。また、2020年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり期中平均株価が把握できないため、また、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	19,330	7,318	37.9
2020年12月期	15,378	6,916	45.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 7,318百万円 2020年12月期 6,916百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

通期	営業収益		広告宣伝費除く営業利益	
	百万円	％	百万円	％
	4,316	71.5	1,076	586.2

- （注） 1. 広告宣伝費除く営業利益＝営業利益＋広告宣伝費  
 2. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	45,593,749株	2020年12月期	44,967,649株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	4株	2020年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	45,549,212株	2020年12月期3Q	42,467,649株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における世界経済は、国や地域にばらつきはあるものの、総じてコロナ危機による落ち込みから回復の動きを続けました。国内経済においては、ワクチン接種完了者の増加や、一定の防疫措置を講じることにより経済の再開が進むと期待されたものの、先行き不透明な状態が続きました。

そのような環境下、当社では継続的な事業成長の実現に向けて、ロボアドバイザー「WealthNavi（ウェルスナビ）」の機能追加、提携パートナーの拡充、事業基盤強化のための人材採用、テレビコマーシャルなどの広告宣伝活動等に積極的に取り組みました。

ロボアドバイザー「WealthNavi（ウェルスナビ）」の機能追加については、2月よりダイレクト事業において、「おまかせNISA」の提供を開始しております。「おまかせNISA」は、NISAの非課税メリットを活用しながら、「長期・積立・分散」の資産運用を「WealthNavi（ウェルスナビ）」にすべておまかせできる機能となっております。また、提携パートナー事業においても「おまかせNISA」の提供が拡大しております。6月提供開始の「WealthNavi for SBI証券」「北国おまかせNavi」に加え、7月に「WealthNavi for 住信SBIネット銀行」「WealthNavi for ソニー銀行」、8月に11の提携サービスで「おまかせNISA」の提供を開始し、15の提携サービスにおいて「おまかせNISA」の利用が可能となっております。

加えて、提携パートナーの拡充も推進しており、8月に株式会社中京銀行との業務提携により「〈中京〉おまかせNavi」の提供を開始しております。また、6月に株式会社大光銀行と業務提携契約を締結しており、今後、対面とオンラインを融合させたハイブリッド型の投資一任サービスの提供を予定しております。

この結果、当第3四半期会計期間末時点での運用者数は30.3万人、預かり資産は5,488億円となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、営業収益は32億10百万円（前年同期比81.9%増）、営業収益より金融費用15百万円を控除した純営業収益は31億95百万円（前年同期比82.6%増）となりました。また、販売費・一般管理費は34億63百万円（前年同期比37.6%増）となり、その結果、広告宣伝費除く営業利益は9億54百万円（前年同期比1,255.8%増）、営業損失は2億68百万円（前年同期は営業損失7億66百万円）、経常損失は2億68百万円（前年同期は経常損失7億65百万円）、四半期純損失は2億71百万円（前年同期は純損失7億67百万円）となりました。

なお、当社はロボアドバイザー事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比較して39億52百万円増加し、193億30百万円となりました。これは主に、顧客分別金信託の増加34億円によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末と比較して35億50百万円増加し、120億12百万円となりました。これは主に、お客様からの入金額の増加等に伴う預り金の増加33億70百万円によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末と比較して4億2百万円増加し、73億18百万円となりました。これは主に、オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資等に伴う資本金の増加3億36百万円及び資本準備金の増加3億36百万円、四半期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少2億71百万円によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の通期業績予想について、2021年5月14日に公表した内容からの変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	8,613,814	9,465,471
預託金	4,610,000	8,010,000
顧客分別金信託	4,610,000	8,010,000
トレーディング商品	43	60
約定見返勘定	398	2,025
立替金	9,784	5,033
前払金	4,000	7,300
前払費用	39,251	62,239
未収入金	24,367	6,355
未収収益	289,200	465,417
預け金	1,525,641	1,058,835
その他の流動資産	589	558
流動資産合計	15,117,090	19,083,297
固定資産		
有形固定資産		
建物	68,440	68,440
器具備品	64,006	57,874
減価償却累計額	△64,272	△73,042
有形固定資産合計	68,174	53,272
無形固定資産		
ソフトウェア	47,808	88,210
ソフトウェア仮勘定	40,965	1,392
商標権	1,100	987
無形固定資産合計	89,874	90,590
投資その他の資産		
敷金及び保証金	97,325	97,325
長期前払費用	5,773	6,507
投資その他の資産合計	103,099	103,833
固定資産合計	261,149	247,696
資産合計	15,378,239	19,330,993

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
預り金	7,075,298	10,445,795
未払金	253,158	439,140
未払費用	84,399	110,164
未払法人税等	48,762	17,042
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	1,000,000	1,000,000
流動負債合計	8,461,619	12,012,143
負債合計	8,461,619	12,012,143
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,429,687	1,766,479
資本剰余金		
資本準備金	6,444,452	6,781,244
その他資本剰余金	45,690	45,690
資本剰余金合計	6,490,142	6,826,934
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△1,003,210	△1,274,546
利益剰余金合計	△1,003,210	△1,274,546
自己株式	—	△17
株主資本合計	6,916,620	7,318,850
純資産合計	6,916,620	7,318,850
負債純資産合計	15,378,239	19,330,993

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	1,721,274	3,170,772
トレーディング損益	30,287	26,933
金融収益	762	548
その他の営業収益	12,597	12,600
営業収益計	1,764,921	3,210,853
<b>金融費用</b>	14,566	15,132
純営業収益	1,750,355	3,195,721
<b>販売費・一般管理費</b>		
取引関係費	1,443,995	2,118,714
人件費	621,804	764,384
不動産関係費	165,397	152,289
事務費	154,796	239,315
減価償却費	52,050	56,473
租税公課	1,593	37,799
その他	77,275	94,904
販売費・一般管理費計	2,516,914	3,463,882
営業損失(△)	△766,558	△268,160
<b>営業外収益</b>	3,463	2,669
<b>営業外費用</b>		
株式交付費	—	2,897
その他	1,917	97
営業外費用計	1,917	2,995
経常損失(△)	△765,012	△268,486
<b>税引前四半期純損失(△)</b>	<b>△765,012</b>	<b>△268,486</b>
法人税、住民税及び事業税	2,850	2,850
法人税等合計	2,850	2,850
<b>四半期純損失(△)</b>	<b>△767,862</b>	<b>△271,336</b>

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

当社は、2020年3月27日開催の定時株主総会の決議により、同日付で会社法第452条の規定に基づきその他資本剰余金を減少し、繰越利益剰余金に振替え、欠損填補を行っております。この結果、当第3四半期累計期間において、その他資本剰余金が2,060,805千円減少し、繰越利益剰余金が2,060,805千円増加しております。

当第3四半期累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

当社は、2021年1月20日を払込期日とする第三者割当増資(オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当)による新株式623,800株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ331,783千円増加しております。

また、2021年5月14日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬としての新株式2,300株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ5,008千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において、資本金が1,766,479千円、資本剰余金が6,826,934千円となっております。